


平成27年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立白鷗高等学校・附属中学校		併設型	中学			高校								
		《世界へ羽ばたくリーダーたちの学び舎》 －伝統から未来へ－				基 本 情 報	入 学 選 抜 情 報	募集人員	特別枠16人程度・特別枠を差引く(男女各80人)計160人			推薦:男子8人・女子8人、一般:男子32人・女子32人				
基 本 情 報	所在地	〒111-0041(西校舎)・111-0041(東校舎) 台東区元浅草一丁目6番22号(西校舎)・元浅草三丁目12番12号(東校舎)		電話 番号	03-3843-5678(西) 03-5830-1731(東)			25年度	26年度	27年度	25年度		26年度		27年度	
	アクセス	(1) 大江戸線・つくばエクスプレス 新御徒町駅下車徒歩5分 (2) 銀座線 稲荷町駅下車徒歩7分 (3) JR御徒町駅徒歩13分				男子	6.86				6.47	5.49	推薦	一般	推薦	一般
本 情 報	特色ある 教育活動	① 日本の伝統と文化を知り、日本人としてのアイデンティティを確立する ② 国語、英語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上をはかる ③ 国際理解教育の推進により異文化理解を促進する ④ 個を尊重したきめ細かな教育の展開 ⑤ 地域の教育資源を活用したキャリア教育の推進				女子	9.24	8.70	7.51	5.88	1.42	2.63	1.23	3.63	1.58	
	報					特別枠	6.0	5.63	4.25							
目 指 す 学 校	中高一貫教育校として、将来国際社会の様々な分野でリーダーとなれる人材の育成を目指す。そのため、6年間で自らを鍛え、幅広い異年齢集団で人間性、社会性を養い、個性豊かで「開拓精神」に富んだ人格の涵養を図る。					生徒在籍数	477名(男子232名、女子245名)			710名(男子344名、女子366名)						
						主な学校行事	宿泊体験学習(1年)・農村勤労体験学習(2年)・海外短期留学			海外短期留学(4年)・海外修学旅行(5年)・勉強合宿(5年)、体育祭、白鷗祭、合唱コン						
						主な部活動	和太鼓、長唄三味線、百人一首、吹奏楽、野球、バスケット、			和太鼓、長唄三味線、百人一首、吹奏楽、野球、サッカー、陸上、バスケット、バレー、水泳						
						校服	男子	制服		男子	詰襟(紺)		制服	男子		
						女子	女子		女子	ブレザー(紺)		女子	ブレザー(紺)			
						自律経営推進予算 27年度(単位:万円)	2,086.7	その他		体育祭(5月)・文化祭(10月)・合唱祭(2月)を合同で実施						
						学校評価	生徒入学満足度89.3%、保護者同満足度96.9%、地域の肯定評価94.1%									
						ホームページ	高校 http://www.hakuo-h.metro.tokyo.jp/ 附属中学 http://www.hakuo-fuzoku-c.metro.tokyo.jp									

目指す学校 中高一貫教育校として、将来国際社会の様々な分野でリーダーとなれる人材の育成を目指す。そのため、6年間で自らを鍛え、幅広い異年齢集団で人間性、社会性を養い、個性豊かで「開拓精神」に富んだ人格の涵養を図る。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価										
目 標 ①	①進路指導の充実と生活指導の徹底 附属中学 ①基礎基本の徹底と自宅学習を含む学習の習慣化を図る。 ②規則正しい学校生活と生活指導の徹底。 高等学校 ③難関大学等への進学実績向上に向けた各教科の授業力の向上。 ④進路意識を高める講演会の実施。	附属中学 ①週末課題等を課すことで自宅学習を含む学習の習慣化は図れたが、学習時間の伸び悩みが見られる。 ②毎週、朝礼を実施し、規範意識の育成とともに、白鷗生としての誇りと自覚をもって学校生活を送るように育成に努めた。 高等学校 ①夏期講習や放課後講習、自習室の充実を図った結果、難関大学等への進学者は昨年度を上回った。 ②大学教授による模擬授業や卒業生による進路懇談会等を開催し進路意識を高めるとともに、勉強合宿や自習体制の確立を図り、進路意識の啓発を図った結果、生徒の変容が見えた。										
目 標 ②	②国際交流の拡大 ①海外修学旅行の充実と学校交流の実施 ②短期海外語学研修の継続と受け入れ校(4校)との交流の深化 ③海外からの留学生の受け入れ ④次世代リーダー育成による海外留学の推進	①現地交流校の熱烈な歓迎のもと、7つのブースに分かれた企画において、充実した交流ができた。また、台湾の歴史や文化を学び台湾に対する理解を深めることができた。 ②中学3年生と高校1年生を対象とした海外短期留学は希望者が大変多く、毎年抽選により実施している。9月に2校の高校生約40人がスタディツアーで来日し、文化祭等において交流を深めた。次年度以降も継続的に受け入れるための体制を整えている。 ③長期の留学生の受け入れはなかったが、6月にはトルコの生徒との交流を実施し、10月はドイツの少年合唱団との交流を行い、和太鼓や三味線など和楽器を通して交流を深めた。 ④次世代リーダー育成による2名の生徒の留学に加え、合計で4名の生徒がアメリカの学校に留学し、充実した日々を送っている。										
目 標 ③	③地域連携と伝統文化の理解と継承 ①日本文化概論の継続実施 ②地域連携の継続 ③伝統文化理解のための学校行事及び学年行事の充実 ④音楽の授業を通して和楽器の理解と習得	①昨年度から伝統音楽分野を加え、7分野での授業形態で実施しているが、指導体制も確立し生徒の取り組み状況もよく、伝統文化概論授業は充実が図られている。 ②鳥越神社の祭礼への参加や浅草流鏑馬、かつば橋道具街祭りなど多くのイベントに参加することで地域連携を深めることができています。 ③B枠で入学した生徒の文化祭での発表や伝統工芸品づくり体験や上野・浅草めぐりなど充実した取り組みができた。地域の祭礼やイベントなどの行事への参加を通して伝統文化理解教育に努めた。 ④中学生は音楽の授業で三味線を学習し、3年間で3曲習得できるように指導にあたっている。										

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	24年度		25年度		26年度		今年度		28年度	29年度	30年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	難関国立大学合格者	10	8	10	9	10	4	10	7	10	10	10
目標②	国公立大学・私立難関校(早慶上理)への実質進学者数	80	63	80	66	80	58	80		80	80	80
目標③	年間の学年平均皆勤者数	50	40名以上	50	60	50	64	50	59	50	50	50

都立白鷗高等学校・附属中学校

「伝統から未来へ」



日本の
伝統文化理解
「日本文化概論」



世界で活躍する
リーダーの育成



国際理解

「海外修学旅行」
「海外短期留学」
「留学生との交流」



確かな
学力の育成

「辞書は友達、予習は命」



◆平成27年度卒(5期生)が
対開国公立大学に現役合格
東京大学 5名
一橋大学 1名
横浜市立大 1名

◆6年間の系統的進路指導

◆落ち着いた学習環境

◆丁寧な進路指導と
熱心な学習指導